

二〇一四年度

大槻能楽堂自主公演 能の魅力を探るシリーズ

# 世阿弥生誕六百五十年記念 名曲とその作者たち

二〇一五年

一月二十四日(土) 十四時開演

能作史の掉尾を飾る長俊の「劇能」

正

尊

起請文  
翔入

お話

羽田 昶  
赤松 禎友

Shuwa Foundation  
一般財団法人 楽我財団

一月二十四日は  
イヤホンガイドを  
ご用意いたしております。  
ご利用詳細は裏面をご覧ください。

二月二十八日(土) 十四時開演

これ程の能を誰がいつ作ったのか

景

清

松門之出

お話  
天野 文雄  
浅見 真州

三月二十一日(土祝) 十四時開演

ウトウ伝承に見る中世の罪業感

鳥

頭

お話

大谷 節子  
友枝 昭世



平成26年度文化庁文化芸術振興費補助金  
(トップレベルの舞台芸術創造事業) 対象公演

初めてご覧になる方にもわかりやすい解説を、また英文解説もご用意しています

無形文化遺産  
NOH KYOGEN  
能楽

## 大槻能楽堂

大阪市中央区上町A-7(地下鉄谷町線「谷町四丁目」駅下車⑩番出口より徒歩7分)

チケット・お問い合わせは TEL.06-6761-8055 URL <http://www.noh-kyogen.com>

©主催:公益財団法人大槻能楽堂 ©後援:大阪府・大阪市・大阪府教育委員会・大阪市教育委員会・関西・大阪21世紀協会





お話 能作史の掉尾を飾る長俊の「劇能」

羽田 昶

休憩 15分

能 正 尊 起請文・翔入

Noh Syozon

シテ	土佐坊正尊	赤松 禎友
ツレ	源義経	片山 伸吾
ツレ	姉和平次光景	上野 雄三
ツレ	江田源三	寺澤 幸祐
ツレ	熊井太郎	武富 康之
子方	静御前	泉 房之介
ツレ	正尊の郎等	林本 大
ツレ	正尊の郎等	井戸 良祐
ツレ	正尊の郎等	齊藤 信輔
ツレ	正尊の郎等	大槻 裕一
ワキ	武蔵坊弁慶	福王 茂十郎
アイ	義経館の下女	善竹 隆司

笛	竹市 学
小鼓	林 吉兵衛
大鼓	河村 大
太鼓	上田 慎也

後見	大槻 文藏
	山本 博通
	泉 雅一郎

地謡	齊藤 信隆
	上田 拓司
	笠田 昭雄
	山本 正人
	生一 知哉
	水田 雄晤
	上田 顕崇
	山田 薫

兄頼朝との不和が深刻な状況になり、鎌倉に入ることも許されず都へ戻った義経は、いよいよ孤立していった。そんな折、都へ来た土佐坊正尊が、実は頼朝の刺客だと知って弁慶を遣わし、病と偽る正尊を館へ連行して問いただす。正尊は熊野参詣のための入京だとしらをきり、起請文を書いて読み上げる。

円熟の時を迎える赤松禎友が、正尊の複雑な心情をいかに演ずるか。仏倒レや宙返りなどを交えた「新組(きりくみ)」も楽しみだ。

鑑賞のお供に

イヤホンガイドを  
ご用意いたしております

1月24日  
特別企画

利用料 700円+預かり保証金 1,000円

Shuwa Foundation  
一般財団法人 衆我財団

「お能って初めて見るけれどわかるかしら?」「何度も見るけれど、もっと深く知りたい」—そんなリクエストに応じて、一般財団法人衆我財団様が、イヤホンガイドのサービスの企画をしてくださりました。この機会にぜひご利用ください。預かり保証金1,000円は、機器返却時にお返しいたしますので、実質700円でご利用いただけます。

お話 これ程の能を誰がいつ作ったのか

天野 文雄

休憩 15分

能 景 清 松門之出

Noh Kagekiyo

前シテ	悪七兵衛景清	浅見 真州
ツレ	景清の娘・人丸	長山 桂三
トモ	人丸の従者	浅見 慈一
ワキ	里人	福王 和幸
	笛	赤井 啓三
	小鼓	飯田 清一
	大鼓	山本 哲也
	後見	赤松 禎友
		上田 拓司

地謡	大槻 文藏
	多久島 利之
	齊藤 信隆
	上野 雄三
	山本 正人
	寺澤 幸祐
	武富 康之
	大槻 裕一

悪七兵衛景清は平家方きっての猛将であったが、日向国宮崎に流され、盲目となった今は平家節を語って露命を繋いでいた。そんなある日、幼い頃に別れたきりの娘人丸が遥々尋ねてくる。他人を装う胸の内、戦に明け暮れ、肉親の情など忘れていた男の胸に去来したものは、いかなる想いであったのか—。

役者として積み重ねてきた時間の充実がにじみ出てくるような能《景清》なればこそ、情熱と知性の役者浅見真州で観てみたい。

入場料金のご案内

自由席 ●前売：一般4,300円・学生席2,700円  
●当日：一般4,800円・学生席3,100円

ワンコインでマイシート ●座席指定料：500円

※座席指定は公演2ヵ月前の同日付から前日まで大槻能楽堂にて受付。  
※自由席・当日券でご入場の場合は、立ち見でのご案内となる場合がございます。ご了承ください。  
※やむを得ぬ事情により、曲目・出演者・日程等の変更が生じる場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場 大槻能楽堂  
大阪市中央区上町A-7

○地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」下車、⑩号出口を出て南へ約300m。(⑩号出口にエレベーター有り)  
又は谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」下車、⑦号出口を出て北へ約350m。(⑦号出口にエレベーター有り)  
○市バス「国立病院大阪医療センター」下車南へすぐ。  
※大阪駅から62号系統「住吉車庫前」行乗車。  
※「あべの橋」(天王寺)から62号系統「大阪駅前」行乗車。

本公演における写真撮影、テープ録音、携帯電話等にての撮影・録音は著作権・肖像権に触れますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。

お話 ウトウ伝承に見る中性の罪業感

大谷 節子

休憩 15分

喜多流能 烏 頭

Noh Utou

前シテ	尉	友枝 昭世
後シテ	獵師の霊	大島 輝久
ツレ	獵師の妻	大島 伊織
子方	千代童	福王 茂十郎
ワキ	旅僧	福王 茂十郎
アイ	所の者	茂山 童司

笛	光田 洋一
小鼓	成田 達志
大鼓	山本 哲也

後見	高林白牛口二
	中村 邦生

地謡	栗谷 能夫
	出雲 康雅
	栗谷 明生
	長島 茂
	狩野 了一
	友枝 雄人
	金子 敬一郎
	内田 成信

旅の僧が陸奥の外の浜へ行く途次、霊峰立山に立ち寄り、地獄の有様を目のあたりにする。そこへかつて獵師だったという亡者が現れて、外の浜に住む妻子への願いを僧に託す。獵師は、最果ての地で生きるために残酷な手段で烏頭の子鳥を捕り続け、いつしか、ただ捕ることに夢中になっていた。死後、地獄に墮ちた獵師を凄まじい苦しみで襲う—。

喜多流の友枝昭世(人間国宝・芸術院会員)の厳しく揺るぎない芸の真骨頂を堪能したい。

文・石淵文恵

入場券発売所

■大槻能楽堂事務局・大槻能楽堂ホームページ

●ローソンチケット

1月24日	Lコード：54111
2月28日	Lコード：54115
3月21日	Lコード：54118

